

オーストラリア ブラックウッド高校との交流
～19期（中学3年生）による校内ツアー、125期（高校2年生）との授業～

4月20日（月）にオーストラリアのブラックウッド高校の生徒さんと先生方が来てくださり、交流しました。ブラックウッド高校の皆さんは2年前にも来てくださいました。

2年前の交流の様子はこちらからご覧いただけます。↓

https://www.metro.ed.jp/ryogoku-h/news/2024/04/4_17.html

1限は中学3年生とスカベンジャーハント（校内ツアー）を行いました。班に1人のブラックウッド生が入って両国生が校内を案内します。訪れた各場所では両国のキャラクター（りょう、みさき、あくたがわせんばい、かっぱるん）のシールをもらいます。中学3年生は7月に Study Tour in Utah を控えています。ユタでは大学生が両国生のためにスカベンジャーハントを企画してくれています。企画する側の気持ちを体験することも、Study Tour in Utah に向かうための大切な事前学習です。毎日当たり前に過ごしている場所でも、初めて来たお客様に紹介しようとするのが難しいものです。英語で原稿を用意し、リハーサルを行い、一生懸命に準備をして臨みました。どうしたら楽しんでもらえるか、文化の違いを分かりやすく伝えられるか、頭を悩ませました。リーダーたちが自ら「こんな順番で話したらいいんじゃないか」「こんな物を準備したい」と積極的に動いて企画・運営しました。これは19期にとって嬉しい変化です。たった1時間の交流でも仲良くなれたようで、1限の終わりには「もっと話したい」「もう Good bye?」と寂しがる声も聞こえました。初挑戦のスカベンジャーハント、大成功ですね。

【スカベンジャーハントの内容】

- ・1階校長室前：両国キャラクターの紹介、旧校舎の校章の説明、校長先生パネルやウェルカムボードで記念撮影
- ・外：図書館・食堂の紹介、芥川龍之介の石碑の紹介、校庭（体育の授業）の紹介、国産マッチ発祥の地の説明
- ・剣道場：剣道パフォーマンス・体験、スイカ割り（剣道 Ver.）ゲーム、忍者（手裏剣）ゲーム
- ・柔道場：ソーラン節パフォーマンス



2限からは高校2年生がガイド役を務めました。英語、公共、古典、数学、文学国語、物理、生物、体育の授業を一緒に受けました。漢文を英語で説明しようとする高2生も！かなり苦戦していましたが、トライする姿勢が素晴らしいです。昼休みには一緒に学校の各場所で昼食をとりました。昼食後は会話を楽しんだり、体育館で一緒にバスケットボールをしたりした人たちもいました。掃除も日本文化のひとつです。一緒に参加してくれました。「塵ってどうやって集めるの？」まずは箒の使い方から、ですね。



最後は部活動です。バドミントン部、茶華道部、ESS部の活動に参加しました。茶華道部は英語での説明も手慣れたもの。出来上がった作品は校内に展示し、紹介しようと思います。どの部活でも部員があたたかく受け入れ、楽しそうに一緒に活動していました。



帰りは関わった部活動を中心に生徒がたくさん集まり、一緒に記念撮影をしました。最後は花道を作ってお見送りです。ブラックウッド高の皆さんは名残惜しそうに何度も振り返り、手を振ってくれました。この交流がこれからも続いていけば嬉しいです。